

都心にトンボオアシスの建設を！

現代人の心象風景は、ビルや高速道路、整然と植わった街路樹、雑踏のにぎわいなど、都市的な風物風景が多くを占めているにちがいない。そんな中で、駅の一角などで鈴虫の鳴き声に出会うとほっとするものだ。

どんなに都市化しても、人々は日本の自然を、郷愁のように慕っているように見える。そこで、都心に憩いのオアシスを創る。人工的に水辺を造り、トンボが生息できるようにコントロールする。季節季節のトンボが舞う。コシアキトンボ、チョウトンボ、ショウジョウトンボ、アキアカネなど、日本の水辺で普通に見られるトンボを、最初は人工的に、やがて自生するまでに、コントロールする。生物の先生と生徒、行政もともにするプロジェクトだ。